



創立150周年 実行委員会だより

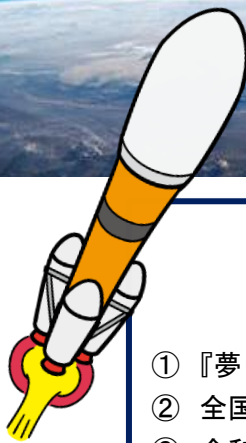
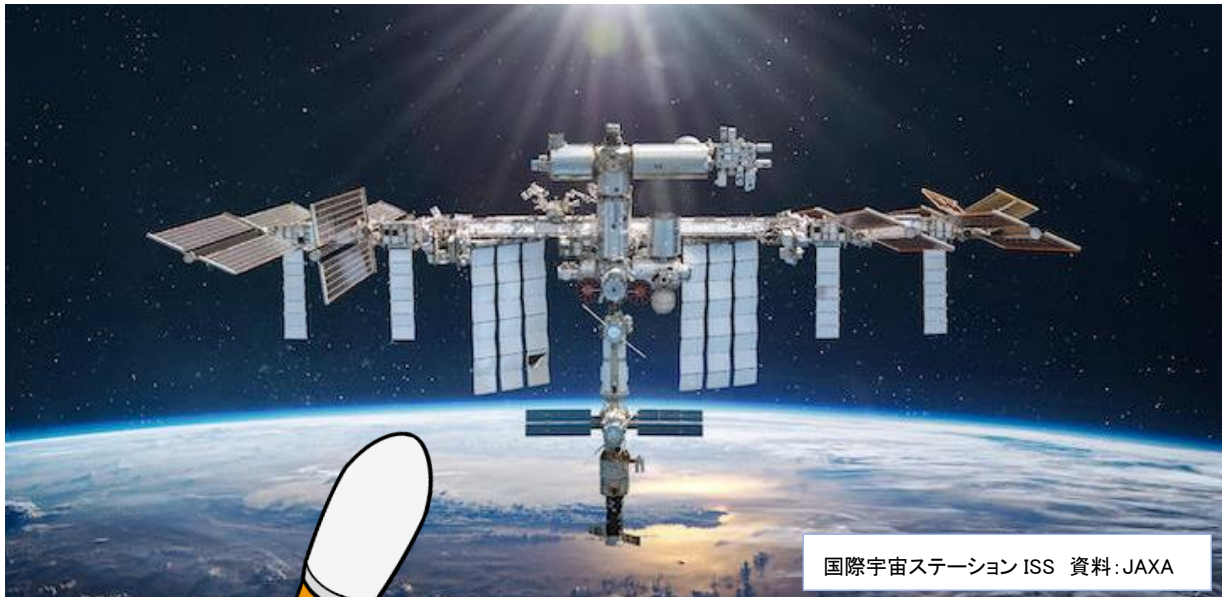
令和4年10月31日 第2号

昭島市立成隣小学校
周年実行委員会
実行委員長 榎本成夫
副委員長 猪狩正博
学校長 松川靖弘
事務局長 神宮正和

【問い合わせ】成隣小学校 副校長 神宮正和 ☎ 042-541-0068

「宇宙へ届け、私の夢」 第10回こども宇宙プロジェクト 撮影

150周年記念行事のひとつとして、『宇宙へ届け私の夢』と題し、第10回こども宇宙プロジェクトに参加いたします。簡単に説明すると、メッセージカードに書いた子供たちの夢を国際宇宙ステーション ISS に届けるというプロジェクトです。先日、10月27日(木)は、メッセージカードを手にした子供たちのクラス写真を撮影しました。



第10回こども宇宙プロジェクトの概要

- ① 『夢(メッセージカード)』を手にした子供たちのクラス写真を撮影
- ② 全国150校から事務局に集められた写真でモザイクアートを作成
- ③ 令和5年6月 『夢(モザイクアート)』は NASA からロケットで『国際宇宙ステーション ISS』に届けられ、『きぼう(実験棟)』に滞在
- ④ 『夢(モザイクアート)』は地球周回軌道上を宇宙旅行し、9月に日本に帰国予定

事務局: 国際総合企画株式会社



「撮りますよ～。1, 2, 3！」
夢を描いたメッセージカード
を手にクラス写真を撮影

「もう少し、左・・・前の人の間に
立って！」カメラマンさんの指示
を聞きながら列を微調整！



「ちょっと、かたいな？もう1回撮りますよ。」



撮影日の休み時間。子供たちは抜けるような青空の下で元気に過ごしていました。



校長先生が小学生のころは、1台の大型バスくらい大きさの宇宙ステーションが浮かんでいました。今、みなさんは、巨大な国際宇宙ステーションに物を届けることができる時代に小学生として生きています。世界の国々が協力してすばらしいものを作り出す時代に生きているのです。このプロジェクトに参加して、自分の「夢」や「未来」について、考えてみましょう。

校長先生は、無限に広がる宇宙のように、みなさんが夢や希望を広げてくれたらいいなと願っています。そして、みなさんが今よりもっと宇宙を身近に感じてくれたらいいなと願っています。

【児童に配布したプロジェクトの説明資料より】